

きずな

2007年11月 1日

NO 672

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (62-6200)



ふるさと祭り
会場入り口

入場者で
大賑わいの会場



丹精こめて栽培した
立派な野菜がスラリ

第26回 美星ふるさと祭り

十月二十八日、星の郷ふれあいセンターで、「第二十六回 美星ふるさと祭り」が開催され、約2万人が集いました。自治公民館、市内外の商店・各種団体などが出店した六十九の模擬店には、様々な秋の味覚をはじめ、自慢の品がたくさん並べられ、参加者は、思いおもいにお気に入りの品を買い求めました。
野外ステージでの鬼籠太鼓、傘おどり、美星中の吹奏楽部演奏などのイベントをはじめ、テント村での、神楽、ちびっ子コーナー「ふわふわ」、清水まり子歌謡ショー、発動機展示などにも、多くの参加者が集まっていました。

やわらかくて美味しいので
飛ぶように売れていた牛串



美星中の
吹奏楽部演奏



ちびっ子が楽し
んだ「ふわふわ」

大根などの野
菜が大人気



子どもも
餅つきに挑戦

発動機の展示に関心
と驚きの目が・・・



多くの観衆の声援を
受ける「備中神楽」



市民の声を届ける

日本共産党が市長に

日本共産党井原市委員会（森本典夫委員長）が、10月30日井原市役所で瀧本市長に「平成20年度予算編成にあたっての要望書」を提出（写真）し、内容の説明をおこなうなど約45分にわたって懇談しました。

この要望は、日本共産党が、新年度の予算編成が始まる今の時期に毎年おこなっているものです。市からは瀧本市長が、日本共産党からは、森本ふみお、石井敏夫両市議、大平幸利元市議ら6人が参加しました

この度は、市民から寄せられた108項目の意見・要望を文書にして手渡し「新年度の予算編成の中で、これらの市民の声を取り入れていただきたい」と要望しました。

瀧本市長は「要望の内容は市民の声として集約されている。財政状況が厳しくなる中で、予算全体を見ながら、取り入れられるものはできるだけ取り入れるよう努力したい」と答えました。



県知事賞を受賞した佐藤昭治さんの特殊菊

井原市菊花展

菊香る秋本番

「第52回 井原市菊花展」が、井原駅前イベント広場で10月26日から11月4日まで開かれています。

この菊花展は、井原市花作り友の会などが毎年行っているもので、友の会などの菊作り愛好者11人と大江小など4団体が、大菊、特殊、懸崖（けんがい）、盆栽の4部門で190鉢を出品しています。

今年も見事な花を咲かせ、訪れた人々の目を楽しませていきます。

同会の井上昌次郎会長は「今年は、夏の猛暑が続き花の成育が遅れたが、できはまずまず。丹精こめた作品を見てほしい」と話していました。10月30日に作品の審査が行われ、県知事賞など各賞の受賞者が下記のとおり決まりました。

	県知事賞	市長賞	市議会議長賞	教育長賞	金賞
大輪	岡崎 堅吾	岡本 尚彦			青木菊楽会
特殊	佐藤 昭治		井上 昌次郎	大江小学校	田中 勇
懸崖	田中 実				三宅 恭平
盆栽	国米 公幸				田中 勇

井原市に側溝蓋をはずす「側溝蓋脱着機」(写真右)が有るのをご存知ですか？。また、これを貸してもらえるのをご存知ですか？。これまでに地域で溝掃除などをやるとき、側溝蓋が簡単にはずせず、側溝の掃除ができないということがあったのではないかと思います。そんな時、威力を発揮するのがこの「側溝蓋脱着機」です。扱いはいたって簡単で、誰でも使えます。

使用希望者（地域）は、前もって市役所の担当課へ連絡すれば貸してもらえます。大いに利用して地域の環境美化に役立ててください。

連絡先は 市民生活課・・・62-9508です。

